

主な研究業績

種類	著書/論文/論題名	掲載誌巻号/ 発行者/学会名	発表 年月	備考/ 執筆ページ
著書				
単著	三田知実, 2018, 「第6章 熊本市中心市街地の再開発と近未来——都市社会学の観点から」	熊本県立大学総合管理学部 COC事業プロジェクトチ ーム編『地方創生への挑戦— —震災後の熊本から発信す る』中央経済社.	2018年3月	pp.239-257. 「第Ⅲ編 地域 活性化に向けて の情報化と都市 計画——行政・ 企業・住民の協 働」第6章
単著	三田知実, 2015, 「第6章 大都市における社会関係と消費志向——友人数に着目した都市消費文化研究」	間々田孝夫編, 2015, 『消費 社会の新潮流 (ニュー ウェーブ) —— ソーシャル な視点リスクへの対応』立 教大学出版会 [査読有り]	2015年3月	pp.79-96.
単著	三田知実, 2014, 「第11章 文化生産とまちづくり——渋谷区神宮前「裏原宿」」	松本康編著『都市社会学入 門』有斐閣アルマ.	2014年9月	pp.206-226.
論文				
単著	衣料文化生産主導から機関投資家主導の都市細街路成長へー 東京都渋谷区神宮前の文化生産街区における投資に着目した研究 ー	『日本都市社会学会年報』 36, 日本都市社会学会.[査読 有り]	2018年9月	pp.80-98.
単著	三田知実, 2018, 「衣料産業の世界的再編による高級衣料製造業都市の変容——倉敷市児島の都市社会学的研究——」	『アドミニストレーショ ン』第24巻第2号 三浦章教 授退職記念号 熊本県立大学 総合管理学部・総合管理学 会.	2018年2月	pp.21-43.
単著	三田知実, 2017, 「熊本市中心市街地におけるファッションな細街路の形成過程——都市社会学の観点から——」	『アドミニストレーショ ン』第23巻第2号 松岡泰先 生退職記念号, 熊本県立大学 総合管理学会, 熊本県立大学 総合管理学部.	2017年3月	pp.47-65.
単著	三田知実, 2016, 「グローバル都市・東京における高級衣料の法人取引——渋谷区神宮前を事例とした都市社会学的研究——」	『アドミニストレーショ ン』第23巻第1号 熊本県立 大学総合管理学会, 熊本県立 大学総合管理学部.	2016年11月	pp.1-21
単著	MITA Tomomi, 2015, Book Review :Terry Flew, Global Creative Industries ,July 2013: Polity Press.	Media International Australia Vol.155 The University of Queensland.	2015年5月	pp.160-161.
単著	三田知実, 2015, 『高級衣料製造のグローバルな拠点——倉敷市児島を事例とした都市社会学的研究——』	立教大学 2014年度立教大 学学術推進特別重点資金 (立教SFR) 個人研究 (研 究代表者: 三田知実) 研 究成果報告書	2015年3月	pp.1-77.
単著	三田知実, 2015, 「上海都心部調査を通じた衣料消費の動向研究 —— 国外高級ブランドと国外ファストファッションの所有点数に着目して——」	2014年度立教大学SFR (共 同プロジェクト研究: 研究 代表者 間々田孝夫) 研究 成果報告書	2015年3月	pp.37-49.
単著	三田知実, 2014, 書評 若林幹夫編著『モール化する都市と社会—巨大商業施設論』(NTT出版, 2013年)	日本都市社会学会年報 (32)	2014年9月	pp.186-189
単著	三田知実, 2014, 「高級衣料のグローバルな製造拠点——倉敷市児島における高級カジュアル衣料製造部門の事例研究——」	『日本都市社会学会年報』 (33) 日本都市社会学会.	2014年9月	pp.71-87.[査読 有り]

単著	三田知実, 2014, 「大阪市中央区南船場における問屋街からファッションブルな都市細街路への変容過程」	『応用社会学研究』(56) 櫻井厚先生退職記念号 立教大学社会学部.	2014年3月	pp.123-140.
単著	三田知実, 2013, 「衣料デザインのグローバルな研究開発拠点としての都市細街路—東京都渋谷区神宮前における住宅街からの変容過程—」	『日本都市社会学会年報』(31) 日本都市社会学会 [査読有り]	2013年9月	pp.71-86. *2014年09月11日 日本都市社会学会 日本都市社会学会若手奨励賞・受賞
単著	三田知実, 2013, 「東京都心における細街路の住宅街からファッションブルな商業地区への変容—渋谷区神宮前の地域住民と新地域団体—」	『グローバル都市研究』(6) 立教大学グローバル都市研究所.	2013年3月	pp.1-23. [査読有り]
単著	三田知実, 2013, 「大都市住民の距離別友人数が消費態度におよぼす効果」	科研費補助金(基盤研究(B))研究成果報告書 研究課題番号: 22330160 研究代表者: 間々田孝夫 『ポストグローバル消費社会の動態分析—脱物質主義を中心として—』 立教大学社会学部間々田孝夫研究室	2013年3月	pp.63-70.
単著	三田知実, 2012, 『グローバルな消費下位文化生産と都市細街路の変容過程』	博士学位論文, 立教大学大学院社会学研究科	2012年3月	pp.1-160. [予備審査・本審査・公聴会有り]
単著	三田知実, 2007, 「文化生産者による文化消費者の選別過程」	『応用社会学研究』49 宮島喬先生・門奈直樹先生退職記念号 立教大学社会学部.	2007年3月	227-240. [査読有り]
単著	三田知実, 2006, 「第7章 グローバル都市における消費下位文化の実践過程」	奥田道大・松本康監修 広田康生・町村敬志・田嶋淳子・渡戸一郎編 『先端都市社会学の地平』ハーベスト社.	2006年11月	pp.150-170. [査読有り]
単著	三田知実, 2006, 「消費下位文化主導型の地域発展」	日本都市社会学会年報(24) 日本都市社会学会.	2006年9月	pp.136-151. [査読有り]
学会発表				
単著	国際学術会議研究報告 Sustainable Power of Urban Growth from the Standpoint of Investment and Global Division for the Industry of Upscale clothing: The Case Study of Jingu-mae Shibuya Ward Tokyo 論文の査読により報告可 邦訳「高級街区におけるグローバル衣料ブランド大資本の不動産投資法人化—東京都渋谷区神宮前・表参道の事例研究」	03DEC19 SUB-THEME4: Alleviate Poverty through Socio-economic Development. 14:00--15:30 Parallel Session (2) On Science Council of Asia 19th.	2019年12月	Session Chair: Ms. Daw Carol Ann Chit The Vice-President, Myanmar Academy of Arts and Science, Myanmar.
単著	The Change of the Close Alleys in the Jingu-Mae Shibuya Ward Tokyo: From the Standpoint of the Cultural Production and the Investment	ACEI Conference on RMIT University@MEL 09:00-10:30 28Jun2018	2018年6月	SESSION 3E: PLACE-MAKING AND THE ARTS IN PUBLIC SPACES Location: Building 80, Level 4, Room 19 (80.04.19)

単著	The Change of Urban Space in the Close Alleys of Jingu-mae Shibuya Tokyo: From the standpoints of the Sign Value of Urban Space and the Investment in Real Estate	INTERNATIONAL SYMPOSIUM The Wind from the Future: Sustainable Urban Development in East Asian Cities Co-organised by: Rikkyo University & The University of Seoul Venue: Tachikawa Memorial Hall,Rikkyo University Ikebukuro Campus,Tokyo. October 28th, 29th and 30th 2016	2016年10月	Session II (15:20-17:00): Urban Cultural Space and Sustainable Urban Regeneration Chairperson, Prof. Tetsuo MIZUKAMI College of Sociology, Rikkyo University
その他	上海都心部調査を通じた衣料消費の動向研究 —— 国外高級ブランドと国外ファストファッションの所有点数に着目して——	経済社会学会 2015年度研究大会 京都学園大学 太秦天神川キャンパス 京都市右京区	2015年9月	
その他	衣料産業のグローバルな再編と都市間分業体制 —— 東京青山・原宿エリアと倉敷市児島の比較研究——	第2回 創造産業の持続的発展に関する研究会 同志社大学今出川キャンパス 京都市上京区	2015年6月	
その他	衣服製造のグローバル都市・倉敷市児島—ジーンズからサッセンまでの都市社会学を基盤とした実証的研究	2014年度ジーンズ研究会大会 大学利用施設「UNITY (ユニティ)」神戸市西区ジーンズ研究会	2014年9月	
その他	住宅街の商業地化と既存地域社会の衰退過程—渋谷区神宮前の住民による複合ビル化に内在する矛盾—	第52回立教大学グローバル都市研究会 立教大学池袋キャンパス 東京都豊島区	2012年9月	
その他	衣料デザインのグローバルな研究開発拠点としての都市細街路——東京都渋谷区神宮前の庶民的住宅街からの変容過程——	日本社会学会第30回大会 立教大学池袋キャンパス 東京都豊島区 日本都市社会学会.	2012年9月	
その他	大都市住民の友人数が消費態度におよぼす効果——「多様化する消費生活に関する調査」を通して——	経済社会学会第48回全国大会 北海道大学札幌市北区 経済社会学会.	2012年9月	
その他	知的表現志向の価値観による消費下位文化集団の強化過程	第25回日本都市社会学会大会 山口大学吉田キャンパス 山口市 日本都市社会学会.	2007年9月	
その他	意図せざる帰結としての下位文化主導型地域発展	日本都市社会学会第23回大会 大妻女子大学多摩キャンパス 東京都多摩市 日本都市社会学会.	2005年9月	
その他				
単著	三田知実, 2017, 書評「田中研之輔著 『都市に刻む軌跡——スケートボーダーのエスノグラフィー』」(新曜社, 2016年)	『日本都市社会学会年報35——バブル期の都市問題とジェントリフィケーション論』日本都市社会学会.	2017年9月	pp.201-203. ISSN 1341-4585
単著	三田知実, 2014, 書評 若林幹夫編著『モール化する都市と社会: 巨大商業施設論』	日本都市社会学会年報32 日本都市社会学会	2014年9月	pp.186-89.